

進路だより

令和8年7月8日

昨年度の卒業生からのメッセージ①

先日「第1回進路希望調査」を提出してもらいました。進路意識調査のときよりも、早めに動き出し提出締切日に完璧な状態で提出が完了している人が増えていました。今後の進路に関する提出物も、第3号でも触れたように、「社会人になったときの正式な手続きの練習の機会」として有効活用してほしいと思います。

さて、4F フロアや階段に掲示された上級学校のポスターの数も少しずつ増えてきました。また、学校紹介のポスターだけでなく、卒業した先輩が持ってきてくれた文化祭のポスターも掲示されています。持参してくれた先輩方からの素敵なメッセージもありましたね。実は昨年度末、当時の第3学年が「来年度受験生となる後輩たちに、伝えたいこと」としてアドバイスを残してくれました。様々な時期に該当するものがあったので、進路だよりで時期を分けていくつか紹介します。

※先輩の言葉をそのまま掲載していますが、一部読みやすくするために書きぶりを変更している部分もあります。

【学習に関すること】

- 授業で行った単元は自分の疑問を含めて必ずその日や週のうちに一度確認して頭の中を整理するといいよ。
- 1年生からまとめたノートは受験直前安心材料となるしとても役立つ!
- 英語のメキメキイングリッシュをやるといい。基礎も定着できるし、ある程度の英単語は覚えられるから。
- 夏休みが終わる前までには、自分が読んで理解しやすく、よくまとめられた参考書やまとめノートを見つけたり作ったりするとめっちゃいい!移動時間に読んで時間を有効活用できるようになる。
- 計画を普段あまり立てない人も前期期末があるからそれに向けて計画を立てて、長時間勉強する習慣をつけることで自分なりのやり方が出来て、入試までにも活用することが出来た。
- 普段からワーク類は丸付けの前にケアレスミス点検をするといい。で、ミスをみつけたらノートとかに「自分がしたミス記録用ページ」を作って記録しろ。模試とか本番とかで、ミスの気付き方が分かるようになる。
- 塾で受験の始まりとして、何か模試を受ける人も少なくないのではないのでしょうか。でも、絶対に結果で一喜一憂しないでください。私は点数が低すぎて、最終的に受験した高校の2、3段階くらい下の高校を進められましたが、この時期から理科社会の1年生から3年生のワークをすべて一からやり直したら、成績は上昇しました。やり直しのときは教科書を見ながらすることがコツです。
- 英語はかなり前からやっといってください、後悔します。
- ワーク類は直接書いて解かず、なにか別のノートにとくのがおすすめ。間違えた問題をピックアップして別のノートに記録しておくこともできるともったいいい。本番でそのノートを見返して、自分の苦手を最後まで確認することができるようになるよ。
- 光星高校は英語の試験でイントネーションの問題が出てくるので、英語を話すときどういったイントネーションでその単語を話すのかをできるだけ早く意識できるようにしておくとか本番で役に立つかも。
- 私は勉強の結果は2ヶ月後くらいに出てきました。人それぞれどのくらいの時期に勉強の結果が出てくるかは違うと思いますが、必ず結果は出てきます。また、自分が思っている以上に自分は頭がいいと思っていたほうが安心できます。(あまり人には言わず心の中で)
- 1,2年で習ったことを徹底復習したほうがいい。



【生活・上級学校に関すること】

- 受験する予定の学校は下見や学校説明会、学校祭などに盛んに参加することで、HP やパンフレットなどだけでは分からない雰囲気や地形などを知ることができこれから3年間過ごす場所としてふさわしいか判断することができ、その学校の勉強や部活に臨む自分の姿をイメージすることができた。そのため、ただ受験して入る自分よりも受験当日や受験前の自分の勉強や他の行事に対する態度やモチベーションなども変わる。また、保護者としても受験する予定の学校の手続きの進行する効率も良くなる、さらに、受験する子どもが最終的に自立していくための柱となる。学校選択で悩んでいる自分にとって、下見や学校説明会、学校祭などの体験が自分の自信となり、無理な選択を避け柔軟な選択をしやすくなった。さらに、受験前に体調不良となった場合でも下見や学校説明会、学校祭などによって生まれた「どうしてもこの学校にいきたい」という意思で気持ちが高まり、体調が回復するまでの時間が短くなりやすくなる。以上のように自分にとってのメリットが増えるため受験する予定の学校の下見や学校説明会、学校祭などには積極的に参加していくべきだと思います。
- 一回文化祭とかに行ってみるといいよ。実際の高校がどんな感じなのか知れるし、面接があるなら、どんな印象かとかも聞かれるかもなので、行っておく
- もう進路はだいたい決まっているという人が多いと思いますが、その高校に行って卒業後、就職後、自分がどうなりたいかをよく考えられると良いと思います。私は高校へ行ったら、「その高校でしたいこと」「その高校でなりたい自分」をよく考えていましたが、もっと先の、「どのような大人になりたいか」「その大人になるためになぜこの高校でなければならないのか」を考えることが大切だと、時間をかけて進路を考えるなかで感じました。
- この時期（第Ⅰ期）はある程度自分が行けそうな高校が定まってきて、高校のイベントも多くなるときだと思います。私は行こうかな、と考えていない高校でも説明会や学校祭に参加しました。そうすることで、より自分が行きたい高校の良さや特色、自分がなぜこの高校でなければいけないのかを深く考えられたと思います。（特に、推薦や専願を狙ってる人はおすすめです！）もともと私は公立が第一志望だったのですが、様々な学校のイベントに参加するうちに、ある私立高校のほうが私の生活スタイルや目指す大学に合っていると思い、大幅に志望高校を変更しました。私の中でなんとなく公立のほうが…と考えてしまっていたのだと思います。なんとなくで決めてしまうのではなく、自分の気持ちで決めれたので、後悔はありません！
- （日常的に）笑顔で挨拶することを心がけておく
- 3年の夏休みくらいまでには「滑り止め」としてではなく「行きたい」私立を見つけられると良いと思います。私立のほうが先に結果が出るので、公立受験のときに少し気持ち的に楽に受検することができるようになります。あなた達の代ではきっと私立高校の無償化が始まっていると思うので、それも相まって緊張しすぎずに公立受験に臨めるのではないのでしょうか。公立のときは大なり小なり緊張する（今までの努力度合いとか関係なく）ので、如何にその中で正気を保っていられるかが勝負かなと。そのための土台を作っておくことを勧めます。
- 文化祭とかのイベントに積極的に参加するとそこがどんな高校なのかなんとなくわかるからいったほうがいい



新たに学校説明会・学校祭・オープンキャンパス等のチラシ・ポスターの掲示等があった上級学校

札幌旭丘、札幌厚別、札幌西陵、札幌清田、札幌手稲、北星女子、文教大附属、北海、札幌大谷、札幌北斗、北海学園札幌、東海大付属、札幌龍谷、道内国立高専合同説明会、琴似工業、日本航空高校 他

※憩いの場の進路用ホワイトボードに掲示していた資料・ポスターは、全て憩いの場のハーフポケットファイルに保存しています。

北海道恵庭南高等学校 学校説明会

- 日 時：令和8年7月28日（火） ※附属札幌中学校の登校日です
- 時 程： 9：00～ 9：30 受付（体育館玄関より入場）
9：30～10：30 学校説明会
10：30～11：00 部活動見学・在校生との座談会
11：00～12：00 部活動見学・在校生との座談会・学校見学（希望者のみ）
- 会 場：恵庭南高校 第3体育館 恵庭市白樺町4丁目1番1号
- 対 象：受験を検討している中学生（1・2・3年生）及び保護者
- 内 容：学校説明・進路状況、教育課程等の説明・学校紹介、部活動見学、在校生との座談会
- 申し込み：7月13日（月）8：55 までに、進路担当の小笠原 T に申し出てください。
- そ の 他：・上履き、上履き袋、筆記用具を持参。
・早く来校した場合の控え室はありません。受付時間にあわせて来校してください。
・部活動見学について ※変更となる場合があります。
＜普通科生徒のみの部活動＞
空手道 バドミントン ボクシング 硬式テニス 書道 吹奏楽 美術
演劇 写真 漫画研究
＜体育科専攻種目（普通科生徒も入部可能）の部活動＞
野球 新体操 柔道 男子サッカー 男子バスケット
女子バスケット（映像） 女子バレー

北海高校 硬式野球部 体験入部

- 日 時：令和8年8月22日（土） 9：30～11：30
- 集合場所：北海高等学校 野球場（バックネット裏）
- 持 ち 物：①ユニフォーム一式、帽子、グラブ、スパイク、手袋などの野球用具は中学校で使っているものでかまいませんので、各自準備してください。
②バット、ヘルメットは高校がお貸しいたします。
③危険防止のため、ジャージでの参加はご遠慮願います。
④着替えが必要な場合、室内練習場へ案内します。
- 体験内容：・ウォーミングアップ ・キャッチボール ・トスバッティング
・フリーバッティング ・フィールディング ・クールダウン
- 参加資格：中学校3年生であること。
- 参加条件：①所属中学校に申し出た上で、保護者の同意書を提出できること。
②所属中学校の教員または保護者が同伴できること。
③野球経験があること。
- 予定人数：30名程度
- 申込方法：7月13日（月）8：55 までに、生徒から小笠原先生に参加意思を申し出てください。
- そ の 他：当日は保護者の方の同伴が必要となります。

札幌創成高校 硬式野球部 体験入部

- 日 時：令和8年7月31日、8月23日、9月22日、10月18日のいずれか1日
- 集合場所：札幌創成高等学校 グラウンド
- 持 ち 物：運動靴、グローブ、スパイク、ユニフォーム、帽子、防寒具、上靴（雨天時）等
- 体験内容：ランニング・ストレッチ等の準備運動、キャッチボール、ノック、
フリーバッティング、ティーバッティング、投球練習（投手のみ）
- 申込方法：7月13日（月）8：55 までに、生徒から小笠原先生に参加意思を申し出てください。

札幌新陽高校 部活動体験会

日 時： 7月25日(土) (申込 6月23日 ～ 7月23日)
8月12日(水) (申込 7月10日 ～ 8月10日)
9月 5日(土) (申込 8月 3日 ～ 9月 3日)
10月 3日(土) (申込 9月 1日 ～ 10月 1日)
11月 1日(日) (申込 9月30日 ～ 10月30日)

※硬式野球部は日程が異なります。

対 象：中学生(原則3年生)、中学生保護者

内 容：各部活動による活動内容の説明と練習の体験または見学

申込方法：新陽高校ホームページから申し込んでください。

そ の 他：・予約制です。予約のない場合、当日参加はできません。

・体験中の傷病は、必要に応じて保護者に迎えに来てもらう場合があります。

札幌新陽高校 硬式野球部 体験入部

日 時：令和8年8月23日、9月5日、10月17日、のいずれか1日

集合場所：札幌スタジアム

持 ち 物：ユニフォーム一式、帽子、グラブ、スパイク、手袋など

※バット、ヘルメットは高校がお貸しします。

体験内容：・ウォーミングアップ ・キャッチボール ・フリーバッティング
・フィールディング ・クールダウン

参加資格：中学校3年生であること。

参加条件：①所属中学校に申し出た上で、保護者の同意書を提出できること。

②所属中学校の教員または保護者が同伴できること。

③野球経験があること。

予定人数：30名程度

申込方法：7月13日(月)8:55までに、生徒から小笠原先生に参加意思を申し出てください。